

# 新春記念講演

賀詞交歓会

2024年1月25日(木) 有料開催

開場：17時45分

セミナー：18時～20時30分

会場：日本貿易振興機構 (JETRO) 5階

住所：東京都港区赤坂1丁目12-32 アーク森ビル



力の源ホールディングス  
代表取締役社長兼CEO  
山根 智之氏



日本食品海外プロモーションセンター  
(JFOODO) 執行役員  
北川 浩伸氏

▼簡単1分で申し込み完了▼

今すぐ  
参加申し込みをする

グローバルサービス実践塾  
告知動画

## Head Line

「食」や「サービス」への関心が世界中で高まっています。この分野で強身を持つ日本のビジネス、チャンスを生かして2024年を「ウチ・ソト」グローバル化の元年としましょう！とのメッセージをファシリテーターのJFOODO北川執行役に頂きグローバルサービス実践塾Neoの新春記念講演を開催します。新春の「グローバル・サービス実践塾Neo」では「一風堂」で日本、海外を席巻している株式会社力の源ホールディングス 代表取締役社長兼CEO山根智之様より世界を魅了するフード・サービスマーケティングをお話いただけます！そして「賀詞交歓会」、大いに交流しましょう！多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## スケジュール

2024年1月25日 (木)

## 新春記念講演

『グローバル ラーメン・マーケティング』

- 17:45 開場
- 18:00 開演
- 18:00-18:15 北川氏ご挨拶
- 18:15-19:00 新春記念講演
- 19:00-19:15 クロストーク
- 19:15-19:30 休憩
- 19:30-20:30 懇親会
- 20:30 閉会



**株式会社力の源ホールディングス**  
代表取締役社長兼CEO  
**山根 智之**

1977年生まれ。  
2010年にフランスのHECにてMBAを取得。  
創業者である河原の「世界中の人たちにも日本のラーメンを食べてもらいたい」との強い信念に共感し2010年力の源カンパニーに入社。  
2012年執行役員、2014年CHIKARANOMOTO GLOBAL HOLDINGS PTE. LTD. Director、2020年取締役CSOを経て、2023年4月より代表取締役社長兼CEOに就任。これまで海外事業展開を中心にリードし、「一風堂」世界展開の立役者。

## セミナー概要

- 会場  
日本貿易振興機構 (JETRO) 本部 5階  
東京都港区赤坂1丁目12-32 アーク森ビル
- 参加費用  
5,000円  
(税込、セミナー+懇親会)
- 後援  
日本ホスピタリティ推進協会  
日本飲食団体連合会



[お問い合わせはこちら](#)



[100号ご挨拶動画](#)

[2022年度活動方針](#)

編集長：橋川 昭文 編集：協会事務局  
一般財団法人アジアフードビジネス協会事務局  
〒262-0019 千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘4丁目1-24-201  
TEL : 043-276-0695 Mail: info@asiafood.jp



## Seminar Info

協会セミナー情報



前回12月のセミナーは、「お客様を呼ぶ客単価の上げ方」というタイトルで、それが実現可能な背景、実現している事業者の例、日本を活かせる資産、実現するための方策について、専門家を招きトークセッション方式で進行了しました。

当協会は食の国際化支援を軸に活動を行っており、前回のセミナーでも国際化をすることで「客単価を上げてお客様を呼ぶ」方策や実例をもとにその可能性について説明させていただきました。

セミナーは5部の個別トークセッション、1部のパネルディスカッションの合計6部構成とし、そのフロントに立っている専門家の方々にご質問をする形で進めさせていただきました。

専門的な情報の提供になりがちなセミナーを、専門家にそれぞれのお題に関して、ファシリテーターが消費者目線で質問をする形は、今後のセミナーの新たな可能性を感じるものになりました。



## AFBA Activity

協会活動



### 災害支援体制を連携先と協力して構築予定



能登半島地震で被災され、大変な思いをされている方々に、心からお見舞い申し上げます。  
当協会の会員企業では、隣接する富山県と京都府に店舗を構える2社は、直接的な被害は大きくありませんでしたが、地震被害の大きさや余震が続く事での心理的な影響で、地域により人の移動が少なくなり、売上に影響が出ているそうです。

富山ブラックラーメンを展開する(株)天高く様では、お店の売上への影響より、富山空港や駅ビルでの物販事業に影響がでており、袋物のラーメンの売上が落ちているとの事です。

又、京都府舞鶴市の舞鶴漁港での仲買業務と、隣接地で魚料理の飲食店を展開する(株)まいづる食生活様に確認したところ、舞鶴は特に影響はなかったものの、京都府の日本海沿岸地域でも震源地に近い伊根では避難指示が出たようですが、早期に解除されたとのことです。

このような状況に対して、当協会が加盟している日本飲食団体連合会(食団連)と連携して、被害状況の把握や被災した場合の政府や県への申請手続きのサポートをしております。又、地震発生時の店舗対応マニュアルの必要性を現場からお聞きしております。日本は世界有数の災害大国でもありますので、今後は協会としても連携先と協力して支援体制の強化を図ってまいりたいと思います。

# AFBA Monthly



2024.Jan | VOL.121

Copyright(C)Asian Food Business Association

2024/01/23

当協会はアジアの食の世界展開を支援しております。協会員となって食の国際化を推進していきませんか。会員特典も色々をご用意しておりますので是非ご加入をご検討ください

協会会員情報はここから▼ 協会の動画情報はここから▼



協会公式サイトはここから▼ Facebookはここから▼



[トーフミート  
企業サイト](#)



[三日月  
企業サイト](#)



[グリーンポイント  
企業サイト](#)



[トライスター  
企業サイト](#)



## Member Activity

会員活動

<会員企業の新たな取り組み>



在日外国人ネットワークとの連携

で新たな事業領域を拡大

### インバウンドの急回復を背景に需要が拡大

ビヨンド社は今から7年間に日本の魅力を輝かせて世界に発信していくマーケティングのリーディングカンパニーを理念に設立されました。現在その理念のもと日本の魅力を海外に発信していくインバウンドマーケティングや海外マーケティングの業務を行っています。コロナが終息してインバウンド需要が急拡大する中、ビヨンド社の業務の需要も拡大している。

活動と訪日外国人のトレンド

### 急増している欧米豪からの訪日客には多様性対応がポイント

ビヨンドのキーワードは、インバウンド、地方創生、デジタルマーケティング。中でも海外向けの情報発信やセールスプロモーションを得意としており、中国以外の国に関しては、約350社以上の運用実績を持ち、インバウンド向けSNSプロモーション実績は国内最大級を誇る。現在インバウンドの全体数は単月で見るとコロナ前より多く、特に中国本土客が戻り切れない状況にあって、富裕層が多い欧米豪の訪日客が増加、その対応が急務となっている。そのポイントとして注目されているのが多様性対応である。ビヨンド社ではマーケットインの目線で様々な対応支援を行っている。

### 在日外国人こそ日本の国際化のKey Point



日本に居住している外国人の中で、日本の魅力に日本の魅力に魅了されて居住している、日本ファンの方も多数いらっしゃいます。日本の魅力を外国人目線で見る彼らは、日本の国際化推進の重要な支援者だと思います。ビヨンド社では自社の在日外国人脈を活用した新たな事業をスタートさせています。

ビヨンド社の在日外国人活用



## Member Info

会員紹介



メッセージ

トーフミートは、国産大豆100%の豆腐から製造され、植物由来の原材料のみを使用した体にやさしいヘルシー食材です。豆腐を独自の技術で加工し、お肉のような味わいと食感を実現。大豆臭さを低減しているため、スイーツにも代替が可能です。解凍や水戻しの手間が不要で、お肉の代替だけでなく幅広い料理にも活用されています。

会社名

株式会社トーフミート

設立

平成26年9月1日(2014年)

本社所在地

山口県宇部市港町2丁目1-3

事業内容

豆腐を原料とする植物由来100%の新食材「TOFU MEAT(トーフミート)」の開発・製造・販売



代表取締役 村上 英雄



企業紹介動画



代表取締役 中村 理恵

メッセージ

旅館業を営んでいた祖父の会社を受け継ぎ、2002年「とんかつきりしま」が開店。彩り豊かなメニュー開発、健康志向等多様なニーズにお応えし、『みんなで一緒に食を楽しむ場』として、日々精進を重ねております。2018年農林水産省補助事業「日本食料理人の海外展開セミナー」研修参加を機に、自社を見つめ直し、店舗運営の傍ら加古川市ふるさと納税他、ECサイト(6サイト)でも販売を行い、海外販路も視野にブランディングに努めています。

会社名

有限会社 きりしま産業

設立

昭和51年(1976年9月)

本社所在地

兵庫県加古川市別府町新野辺1150-11

事業内容

所縁のある鹿児島県と地元兵庫県の食材をメインに、地域に根ざしたとんかつ専門店の運営・EC販売をしております。

▼動画配信中!



オンラインHP

▼動画配信中!



NHK放映動画

協会会員情報はここから▼



協会の動画情報はここから▼



協会公式サイトはここから▼



AFBA Monthly

- Vol.100 Vol.101 Vol.102 Vol.103
- Vol.104 Vol.105 Vol.106 Vol.107
- Vol.108 Vol.109 Vol.110 Vol.111
- Vol.112 Vol.113 Vol.114 Vol.115
- Vol.116 Vol.117 Vol.118 Vol.119
- Vol.120

## Members Topics

会員トピックス

<ヒトタメ×アサンテ連携>

### 助成金を利用した営業時間後清掃サービス導入パック

後片付け改車をスローガンに、営業時間後の後片付けを清掃のプロが行うサービスを提供し、破竹の勢いで急成長しているヒトタメと、助成金専門の社会保険労務士事務所のアサンテが協会のコーディネートで連携サービスを開発し、サービスをスタートさせます。このサービスは、ヒトタメの導入企業を対象に、あらかじめ定められた雇用環境の改善を図る施策を行うことにより、助成金を活用しヒトタメ導入費用の半額以上をキャッシュバックするサービスとなります。助成金は使途が自由でありますので、キャッシュバックされた金額は自由に使用することができます。

<クックビット>

### 「IT技術を活用した営業手法で、お客様とWin-Winの関係」



クックビット社では、新規の営業獲得～既存顧客の売上増加に至るまで、全てITを活用した営業手法に変更し、お客様とWin-Winの関係の構築により、売上を大幅に伸ばしているようです。手法1) 新規顧客獲得の為にIT戦略: Googleからの検索機能を活用し、製作費はほぼ0円で、月間30万件的集客に成功

功し、新規問合わせが月間100件以上を獲得し、新規の売上が急増しています。

### 手法2) 既存顧客の売上増加に貢献するIT戦略:

クックビット社が食材を卸しているラーメン屋に、デジタルでの集客をサポートする事でラーメンランキングが上がり、店の売上が通常時の倍の1,000万円越えを記録。それに伴いクックビット社の売上也拡大して、Win-Winの関係が構築できたそうです。

<アルファスター>

### 業務効率化グループウェアの活用で国際化業務を効率化

アルファスター社は業務効率化と情報共有の進化をかなえる、オールインワンのDXツールのLarkを導入、国際化業務の効率化を実現し業務の拡大を進めています。特にその機能の良さを実感しているのが、多言語翻訳ツールが装備されている「VIDEO会議」システムです。

活用により次の様な様々な効果を体感し、業務の拡大につながっているとのこと。

- ①様々な言語の自動翻訳によりコスト削減・成約率向上
- ②瞬時に翻訳されることにより商談のスピードがアップ
- ③議事録を自動生成で情報の共有や作業負担が軽減

お問い合わせはこちら

協会案内はこちら



# Market Info

マーケット情報  
インドネシアの外食市場

インドネシアの概要、食のトレンド、日本食レストラン、Daisei Group インドネシアでの取り組み等についてDaisei Group CEOの竹谷様からお話し頂きます。



インドネシアの外食マーケット

Daisei Group

CEO  
竹谷大世



過去のMovieはこちら



# Food Diversity

食の多様性

日本発のFood Diversity  
～精進料理～



異業種とのコラボレーション

青江覚峰

緑泉寺

メイプルシロップを使った  
コロケ

過去の精進料理の基礎知識

三徳について

ヴィーガン・ベジタリアンとの違い

食事を使った研修

精進料理が海外で注目される理由

食べてはならないもの

動物性たんぱく質の特例

無駄を出さない

過去のレシピ



# AFBA Collabo

協会連携案件

～権利を活用して資金を調達～

キャリアアップ助成金



人手不足への対応が急務となる中で、短時間労働者が「年収の壁」を意識せず働くことのできる環境作りを支援するために厚生労働省では施策として年収の壁・支援強化パッケージを策定。その一環として、社会保険対象外の労働者を新たに社会保険に加入させることで得られる助成金が、今回紹介するキャリアアップ助成金 社会保険適用時処遇改善コースとなります。

令和5年10月新設  
キャリアアップ助成金

過去のMovieはこちら



- 助成金の仕組  
活用方法
- 産業雇用安定  
助成金
- 両立支援等助成金
- 社労士事務所の  
紹介
- キャリアアップ  
助成金
- 人材開発  
支援助成金
- 特別利子補給助成金  
業務改善助成金
- 業務改善助成金  
要件変更
- 65歳超  
雇用推進助成金



# Food Diversity

食の多様性

欧米諸国で近年激増している  
～ヴィーガン～



精進料理に次ぐ食の多様性コーナーの新たなコンテンツとして、今月号から特に欧米エリアを中心に急拡大しているヴィーガンについてのコンテンツを追加いたします。ナビゲータには在日外国人でヴィーガンの齊木アリーナさんをお迎えしてコーナーを展開していきます。今回のテーマはヴィーガンの基礎情報になります。

ヴィーガンとは



# Event Info

イベント情報  
JETRO

【食品輸出ウェビナー】  
カナダの日本食市場 2023年動向と2024年見通し

このたびはJETROでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。市場概況を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく是非ご視聴ください。

<ウェビナー概要>

・日時  
配信期間：2024年2月16日（金曜）10時00分～2024年3月15日（金曜）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です  
場所：オンライン開催（オンデマンド配信）

・内容  
講演題目：「カナダの日本食市場 2023年動向と2024年見通し」  
講演時間：20分程度  
講師：ジェトロ・トロント海外コーディネーター（農林水産・食品分野）小澤 彰太郎

主催・共催：ジェトロ農林水産食品部市場開拓課  
参加費：無料

<お問い合わせ先>  
ジェトロ農林水産食品部 市場開拓課

担当：大原・野村

Tel：03-3582-5649

E-mail：aff-cdr@jetro.go.jp

詳しくはこちら

# Asia Food

アジアフードビジネス協会では

広く会員を募集しています。

日本食・外食事業者を取り巻く環境は、コロナ禍で激変しています。国内市場は厳しさを増すものの、国際舞台においては日本食のニーズが高まっており、国際化を目指す事業者も増えてきています。当協会の会員企業は、国際化を目指す、強化している事業者で構成されており、会員間の連携により新たなビジネスモデルも作られています。

あなたも会員になって国際化を強化してみませんか



お問い合わせはこちら



全ての業務を  
アプリ一つで完結。

次世代コラボレーションツール Lark は、飲食業務の顧客体験、従業員体験を向上させる DX ソリューションです。コミュニケーションに不可欠なチャットを起点に、顧客体験を向上させるための施策から、従業員へのエンゲージメント率を高めて満足度の高い職場を作り上げるところまで、オール・イン・ワンでサポートいたします。飲食店舗経営に必要な体験の向上を、ぜひ Lark でスタートしてください。

詳しくはこちら

仕事がかどるスーパーアプリ  
Lark

協会会員情報はここから▼



協会の動画情報はここから▼



協会公式サイトはこちら▼



AFBA Monthly

- Vol.100 Vol.101 Vol.102 Vol.103
- Vol.104 Vol.105 Vol.106 Vol.107
- Vol.108 Vol.109 Vol.110 Vol.111
- Vol.112 Vol.113 Vol.114 Vol.115
- Vol.116 Vol.117 Vol.118 Vol.119
- Vol.120

お問い合わせはこちら

協会案内はこちら